山江村立山田小学校　学校便り　　平成３０年8月２８日（火）

マロン号

～第5号(8月)～

校長　渕田　尚史



2学期がスタートしました！！







８月２７日（月）は、一足早めの２学期始業式でした。授業時数の確保のために、本校ではここ数年、１週間早めに始業式を行っています。今年度からは３・４年生の「外国語活動」及び５・６年生の「外国語」を先行実施するためにも、授業時数確保のための貴重な早めの２学期となりました。「もっと夏休みがほしかったなぁ～。」という声が聞こえてきそうな子ども達の様子でした。

始業式の前には、転校生の紹介があり、新しく３人の友だちが増えました。奈良県からと五木村からです。少しばかり緊張しながら自己紹介をしてくれました。早く山田小学校に慣れてくれるといいです。

学校長からの話の後、児童代表の３人から「夏休みの思い出と２学期の目標」の発表がありました。内容は次のとおりです。

【学校長より】

１学期のはじめから話をしている「魂を込める」ことについて、今後も引き続き挨拶や返事、その他学校での様々な活動に「魂」を込めて頑張ってほしい。また、「魂」を込めることで、盛り沢山の２学期の行事ひとつひとつに充実感や達成感といった“感動”を味わうことができるだろう。また、その活動をクラスの仲間や山田小の仲間、山江村の仲間、そして先生方と一緒にすることで「絆」をより強いものにすることができるだろう。２学期も魂を込めて、みんなで頑張っていきましょう。

【代表児童より】

○２年生代表：夏休みの思い出は、家族旅行（大分県と愛知県）。２学期は、算数（かけ算）を頑張りたい。そして、自学と読書も頑張りたい。

○４年生代表：夏休みの思い出は、曾祖母の米寿のお祝いでみんなが笑顔でいっぱいだったこと。２学期は、苦手な算数を頑張ることと水泳大会で２５m泳ぎたいこと。

○６年生代表：夏休みの思い出は、「ワールドチャレンジ２０１８」に日本代表で参加したこと。６日間の日程で開催され、バルセロナとの対戦で１対１の引き分けだったことが印象に残った。決勝のバルセロナとアーセナル戦を見て自分もあんなプレイができるようになりたいと思った。これからもサッカーを楽しく本気でやろうと思った。